



京都産業大学教育フォーラム

「学校教育の一貫性を問う」

全国的な流れとして、小中一貫校、中高一貫校の設置や特色ある専門学科の設置等、教育改革が進んでおり、このような中、小中高とそれぞれの教育機関が互いにサポートし、教育の一貫性・連続性・継続性を持たせることが重要なポイントとなっています。

東京・京都における小中一貫校、中高一貫校の校長や関係者が教育現場での意見を踏まえつつ、教育学者を交え、学校教育の一貫性について、どのようなことが求められているのかについて実践発表も含めて、パネルディスカッションを行います。

日時

平成18年 **12月9日** (土) 13:00~16:30

場所

京都産業大学神山ホール 大ホール (京都市北区上賀茂本山)

プログラム

1	主催者挨拶		13:00~13:10
2	基調講演	「初等-中等」教育の再生と創造 国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部長 小松 郁夫	13:10~14:00
3	事例発表	「平成18年度算数科・数学科における研修モデルカリキュラム」 の実施について 京都産業大学理学部助教授 牛瀧 文宏	14:05~14:25
4	休憩		14:25~14:40
5	パネルディスカッション	「学校教育の一貫性を問う」 コーディネーター……………京都産業大学連携推進室長 文化学部教授 西川 信廣 パネリスト……………京都市立京都御池中学校 (小中一貫教育校) 校長 長者 美里 京都府立園部高等学校・園部高等学校附属中学校 (中高一貫教育校) 校長 中村 俊孝 国立教育政策研究所 教育政策・評価研究部長 小松 郁夫 大阪教育大学副学長 長尾 彰夫	14:40~16:20
6	閉会挨拶		16:20~16:30

お問い合わせ



京都産業大学 連携推進室

TEL:075-705-2952 FAX:075-705-1412
Mail:renkei-suishin-jim@star.kyoto-su.ac.jp

後援

京都府教育委員会、京都市教育委員会

皆さまのご来場お待ちしております。(事前申込不要・聴講無料)